

三原市人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課
編集／三原市人権文化センター
所在地／三原市長谷一丁目6番1号
電話／0848-66-1111
FAX／0848-66-1112

回覧

人権講演会を開催します！

「無意識の偏見を自覚する」

12月4日(木) 18時30分～19時45分

内容 同和問題は、「解放令」により身分制度が廃止され、150年以上経つ今も解決していません。差別が残る社会において「そっとしておけば自然になくなる」わけではありません。差別意識とはどのようにして形成されていくのか、差別解消に向けてどう取り組んでいくべきかお話しいただきます。

場所 三原市人権文化センター2階 大会議室
講師 政平智春さん(部落解放同盟広島県連合会顧問)
定員 60人(申し込み不要)
参加費 無料
問い合わせ先 三原市人権文化センター Tel.0848-66-1111



☆ 年末年始は12月27日(土)から1月4日(日)まで休館です。

人権パネル展のお知らせ 「日本国憲法と基本的人権」

12月4日(木)～12月10日(水)
久井保健福祉センター玄関ロビーにて

日本国憲法には、基本的人権の尊重をはじめ、三大原則がうたわれています。どうして三大原則が憲法に規定されるに至ったかを学ぶことができます。ぜひご来場ください。



第3回料理教室を開催します！ 「2025半日で作れるおせち料理」

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | とき | 12月21日(日) 9:30～12:00 |
| 2 | ところ | 三原市人権文化センター |
| 3 | 料理名 | ①洋風ちらし寿司
②鶏肉のだし照り焼き
③紫玉ねぎのマリネ
④えびのうま煮 他2品 |
| 4 | 参加費 | 900円 |
| 5 | 定員 | 14名(申込み先着順) |
| 6 | 申込み | 12月1日(月)～17日(水) |
| 7 | 持参物 | 米1合、エプロン、三角巾、マスク、料理持ち帰り用容器 |



人権相談

人権相談員が相談をお受けします。◇とき 土・日・祝日を除く10時～16時
相談は無料で、秘密は守られます。◇ところ 三原市人権文化センター
お気軽にご相談ください。◇電話 0848-66-1111



「誰か」のことじゃない。自分自身のこととして考えよう。

人権のひろば



先月までは「三原市男女共同参画プラン」について紹介しました。
それ以外の三原市の男女共同参画の取組みについて紹介します。

【第17回】

市ホームページ2次元コード



みんなが活躍する魅力ある三原へ向けて 働く女性へのインタビュー

過去の意識調査から分析した課題の解決に向けて、県立広島大学と協働で、令和6(2024)年に働く女性の職場や育児・介護環境についてインタビューを行い、報告書を作成しました。

インタビューから見えてきたこと

Q.女性が働くには不利な環境か？ → 80%弱が「不利」と回答

理由 ・家事、育児、介護の負担が大きい
・女性の管理職が少ない、雑用が多い…など

「男性の意識が変化しない限り、女性の活躍は困難である」との提言を受け、令和7(2025)年度から「仕事と子育ての両立支援事業」を実施しています。

インタビュー例



家事・育児の負担の多さで仕方なく
正規からパートへ

女性はする家事を選べないが、男性は選べる

職場環境を見るに
夫に育休を期待できない

男性に比べて
給与の安さが
納得できない

★きょうは何の日？ 12月 人権カレンダー

12月13日 みんなで考えるDEIBの日

「DEIB」とは多様性(Diversity、ちがいを大切にすること)、公平性(Equity、それぞれに合わせた支援)、包括性(Inclusion、多様な人が受け入れられること)、帰属意識(Belonging、ここが自分の居場所だと思えること)という考え方です。

背景には、グローバル化、ジェンダーや人種に関する意識の広がりなどがあり、この価値観を社会全体に広めることで誰もが安心して自分らしく活躍できる環境を目指すものです。いろいろな人々がともに前を向いて進むために、本質を理解した取り組みが求められています。

